

HIV検査陽性時の 電話報告廃止のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

さて、HIVスクリーニング検査及び確認試験陽性時には報告書発行前に電話にてご報告させていただいておりましたが、検査の意義や被検者様の個人情報保護等に鑑み、このたび、HIV検査陽性時の対応につきまして、下記のように変更させていただきます。

先生方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、弊社事情をご賢察のうえ、なにとぞご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

■ 廃止日 2019年 4月 1日(月)より

■ 対象項目

CODE	検査項目	備考	検査案内
2456	HIV抗原・抗体	・スクリーニング検査(HIV抗原・抗体)陽性時の、報告書発行前の電話報告を廃止させていただきます。 また、スクリーニング検査に引き続きご依頼された確認試験(HIV-1抗体、HIV-2抗体、HIV-1RNA定量)結果の電話報告も併せて廃止させていただきます。 ・スクリーニング検査は、非特異反応によって偽陽性を呈することがあります。陽性の場合、必ず確認試験を実施してください。 ・スクリーニング検査陽性時には、報告書に確認試験が必要である旨のコメントを付します。 ・スクリーニング検査陽性時の、その後の検査の進め方については、総合検査案内83ページの、「HIV検査フローチャート・判定」をご参照ください。	P83
3715	HIV-1抗体		
3718	HIV-2抗体		
2883	HIV-1RNA定量 (リアルタイムPCR法)		